

辺野古埋め立て土砂搬出反対ニュース

北九州連絡協議会《2016年8月2日・No50》

連絡先…森下宏人 090-9495-3902 八記久美子 080-1730-8895



高江にも思いはせ、東京で《辺野古新基地建設断念を求める7.31全国交流集会》 学習と交流で600人の心がひとつに

7月31日、東京の「連合会館」と「全電通会館」において、上記の全国交流集会が開かれました。北九州連絡協議会からは、野田恵美・八記久美子の2名が参加しましたが、480人の会場に600人が集まった熱気と、報告者(国会議員・伊波洋一さん、沖縄大学名誉教授・桜井国俊さん、専修大学教授・白藤博行さん、ジャーナリスト・高野孟さん、名護市議・仲村善幸さんら)の多面的で質の高い報告に、たくさんのエネルギーをもらってきました。



第2分科会では、「こんなに来ないよね」と、みんなでイスとテーブルを少し片付けましたが、どんどん参加者が増え、最終的に100人超えになり、資料が足りなくなるほどでした。

●北九州からも報告

午前中は4つの分科会に分かれ、各テーマで学習交流が行われました。私たちは、第2分科会の「土砂搬出反対分科会」に参加し、北九州の報告も行いました。

また、全国連絡協議会のメンバーも、各地からたくさん参加していて、4月に行った沖縄での学習交流集会以来、久しぶりの再会を喜び合いました。

●土砂搬出予定地の7割が、環境省の重要海域になっている

辺野古土砂連絡協議会顧問の湯浅一郎さん(ピースデポ副代表)は、辺野古は環境省が選定した「生物多様性の観点から見た重要海域」で、小豆島・黒髪島・五島・天草・奄美大島・徳之島など、土砂搬出予定地の周辺海域も、その7割が重要海域の中にあると報告しました。



湯浅一郎さんと桜井国俊さん

●やんばるの森、全国の51倍の動物種類。45倍の植物種類。

桜井国俊沖縄大学名誉教授は、ヘリパット建設で荒れる高江などのやんばるの森は、面積当たりの動物種類は全国の51倍。植物種類は45倍と話されました。



湯浅一郎さんと桜井国俊さん



この会場で集まったカンパ38万円は、半分は運営費に、そして半分は、高江に送られました。

●元気に締めくく

「新基地とヘリパットはつくらせない」「世論を広げよう」など確認して、18時、全国交流会は終了しました。その後50人程の打ち上げでも、いい話をいっぱい聞く事ができました。

8月7日(日)14時の「山城博治講演会」は、映画「標的の村」に変更させていただきます。
詳しくは裏面をご覧ください

《緊急のお知らせ》

山城博治講演会を中止します

8月7日(日)の第2回定期総会の記念講演として、ミスターゲート前こと山城博治さんの講演会を予定していましたが、「高江」緊迫のため、山城博治さんが北九州に来れなくなりました。大変申し訳ありませんが、ご了承ください。

代わりに

映画「標的の村」を上映します

「標的の村」は、自分たちの静かな暮らしを守りたいと、ヘリパット建設反対で頑張っている、高江の皆さんと支援者のドキュメンタリー映画です。すでにこの映画をご覧になった方もいらっしゃると思いますが、是非、前段の「高江ミニ報告」を聞いて、新しい目で、もう一度この映画を見ていただけないでしょうか。

2部の総会は予定通り行います



- 7月22日、人口140人の高江に、全国から500人の機動隊が押し寄せ、ヘリパット(オスプレスの離発着所)建設のための資材を、強硬に運び入れました。高江では、国家権力が吹き荒れています。
- さらに、8月5日~7日頃、もっと大きな計画が行われるということで、この闘いの先頭にいる山城博治さんが、高江を離れることができなくなりました。
- 映画上映会は、8月7日(日)14時・商工貿易会館(モノレール旦過駅よこ)です。
- お問合わせは…「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会
八記 080-1730-8895 森下 090-9495-3902 南川 090-2853-7116 まで